

2025年5月14日

各位

東京都中野区本町一丁目 32 番 2 号  
会社名 アクセルマーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史  
(コード番号: 3624 東証グロース)  
問合せ先 取締役 管理本部長  
村上 嘉浩  
(TEL 03-5354-3351)

連結決算への移行に伴う 2025 年 9 月期連結業績予想の公表  
及び同通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月期第 2 四半期より、従来の単体決算から連結決算に移行いたします。これに伴い、2025 年 9 月期通期の連結業績予想を下記の通り公表いたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 14 日開催の取締役会において、2024 年 11 月 14 日に発表した 2025 年 9 月期通期の個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算への移行について

当社は、2025 年 2 月 5 日付「(開示事項の経過) 株式会社 crafty の株式取得 (子会社化) 完了に関するお知らせ」及び 2025 年 4 月 25 日付「(開示事項の経過) スパイラルセンス株式会社の株式取得 (子会社化) 完了に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、株式会社 crafty 及びスパイラルセンス株式会社の株式を取得 (子会社化) いたしました。これに伴い、2025 年 9 月期第 2 四半期より連結決算へ移行いたします。

2. 2025 年 9 月期通期の連結業績予想 (2024 年 10 月 1 日~2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期	百万円 1,031	百万円 △568	百万円 △656	百万円 △766

3. 連結業績予想の概要

上記の連結業績予想は、第 2 四半期までの個別業績予想を踏まえ、連結対象となる株式会社 crafty の 2025 年 2 月から 2025 年 7 月までの 6 カ月分及びスパイラルセンス株式会社の 2025 年 6 月から 2025 年 8 月までの 3 カ月分の業績予想を織り込んだ数値です。また、連結決算へ移行することに伴い、持分法適用会社 Ascella Biosystems, Inc. の持分法による投資損益を反映しております。

なお、持分法適用会社 Ascella Biosystems, Inc. においては、第 2 四半期までの持分法による投資損失を反映しております。

個別業績予想の詳細につきましては、下記をご参照ください。

なお、今後は個別業績予想の公表に変え、連結業績予想の公表を予定しております。

4. 2025年9月期通期の個別業績予想の修正（2024年10月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,310	百万円 △169	百万円 △181	百万円 △181
今回修正予想（B）	822	△543	△547	△657
増減額（B-A）	△1,488	△374	△366	△476
増減率（%）	△64.4%	-	-	-
（参考）前年実績 （2024年9月期）	1,584	△305	△250	△388

5. 業績予想修正の理由

当社は、トレカ事業およびヘルスケア事業を推進し今後の事業の柱に育て、事業全体を高利益率の事業構造に変換していくことを成長戦略としております。当社広告事業を取り巻く事業環境が悪化しているなかでも当該成長戦略を推進し、事業全体をより早期に高利益率の事業構造に転換を実行しております。

今回の主な修正理由といたしましては、広告事業における収益見通しの修正によるものです。当社広告事業におきまして、期初想定時点では、広告需要の回復及び様々な施策による収益改善を見込み、売上高の成長を計画しておりました。しかしながら、広告需要においては、国内主要広告主による投資抑制や、業界全体における広告単価の下落が継続しており、特にデジタル広告領域においては、当初想定を大幅に下回る状況が続いております。

様々な施策といたしまして、新規顧客層の獲得や、収益性を重視した案件選別、並びに運用コストの最適化に努めてまいりましたが、市場環境の悪化は期初想定を上回るペースで進行しており、現時点での受注状況や案件単価の動向を踏まえ、下期における回復は限定的であると判断し、収益見通しを保守的に見直すことといたしました。

また、広告事業の低迷を受け、事業構造の転換が急務な状況であり、成長領域と定めているトレカ事業及びヘルスケア事業の拡大を加速させるべく、当該事業に係る投資費用や、今後の積極的な M&A 戦略に関連する費用を当初想定より増額し業績予想に織り込んでおります。

なお、これらの費用につきましては、事業環境や投資機会の変動に応じて適宜見直しを行っており、具体的な金額については現在精査中であるため、今後開示可能な範囲で速やかにお知らせしてまいります。

これらの結果、当初の予想より売上高および各利益項目の見通しを修正することといたしました。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>  
 アクセルマーク株式会社 経営管理部  
 メール：ir@axelmark.co.jp